

「意見・要望書（案）」に事前に寄せられた意見

P39③1 段落目

(案)	「松本工業高校は、本県の工業教育の中心的役割を果たしています。」
修正案	「松本工業高校は、本県及び当地域のものづくり産業の人材育成等に多大な貢献をしています。」
理由	旧 11 通学区の他の専門高校の記述に比べ、高い評価を与えた記述で、単独で存続させることが決まっているかのような印象を与えかねないため。

安曇野市橋渡教育長

P39③3 段落目

(案)	「懇話会としては、合同部会での集中審議を通じてまとめられた報告を真摯に受け止める必要があることが確認されました。」
修正案	「これを受け、あくまで旧 11 通学区の問題として、改めて本懇話会で議論すべきである、という趣旨の意見が出されました。」
理由	現時点では、当懇話会で報告がなされたこと、上記意見が出されたことなど事実に基づいた記述をすべきと考えるため。

安曇野市橋渡教育長

P39③5 段落目

(案)	「地域から高校がなくなる寂寥感や郷愁は十分に理解でき傾聴に値するものです。」
修正案	「地域から高校がなくなると、地域の活力や活気が失われるという切実な思いや、寂寥感や郷愁は十分に理解でき傾聴に値するものです。」
理由	単に「なつかしさやものさびしさの思いを共感します」では、単独存続を願う方々の意見の真意を理解していないと受け取られかねないと思うから。

安曇野市橋渡教育長

P40 1 段落目

(案)	「地域のエゴイズムで」
修正案	→削除
理由	単独存続を願う県民に対して、この表現は一方的な決めつけととらえかねないため。

安曇野市橋渡教育長

P40 1 段落目

(案)	「さらに、中学生が専門学科の学びに興味と関心を抱き、将来就きたい職業を想像して専門高校を選択することは難しく、高校入学後に学びながら学科を決められるような柔軟なシステムも魅力的であると、という意見もありました。」
修正案	「中学生がこの時期に、自分の適性を見極めて専門高校を選択することは難しい人もあるので、高校入学後に学びながら、将来就きたい職業を想像して学科を決められるような柔軟なシステムも魅力的であると、という意見もありました。」
理由	文脈から、「中学生が専門学科の学びに興味と関心を抱くことが難しい」という意味にとられることが考えられるため。

(付記) ただし、現在の総合技術高校では、入学後に学科を選んだり変更したりすることはできないことから、このご意見の「柔軟なシステムも魅力的であるという意見」とだけ書くと誤解を招く恐れがある。「柔軟なシステムになれば」ではどうか。

安曇野市橋渡教育長

P41(3)その他

(案)	
修正案	<p>「○中学生の夢や希望を…」と「○この他…」の間に次の文を入れる。</p> <p>○ そのためには、中学校卒業までの間に、居住する地域でさまざまな人・もの・ことと深くかかわる豊かな学びを通じて、「自ら考え、判断し、行動できる力」を高めることが大切です。そして、自分の将来像を描きながら、高校で何を学びたいかを明確にできるように、夢や希望を育む幼保小中高の連続したキャリア教育の一層の充実を図ることが必要であり、このことは、高校での夢に挑戦する学びの実現には極めて重要です。</p>
理由	<p>高校で中学生の夢や希望を叶えるためには、高校自体の特色や魅力を高めることと同時に一人ひとりが義務教育の段階から夢や希望が持てるようにすること、自らの考えと意思で高校を「選択する力」をつけることが欠かせないと思う。今回の高校改革が、単に高校だけの問題ではなく、長野県教育の総力を上げて、未来の子どもたちのための教育改革にしていくことが大切だというメッセージを盛り込む必要があると考える。</p>

安曇野市橋渡教育長